

はっけん

1985
7
No 65

事務局:

津田尚美方(下)

編集人: 葛西よう子

長崎県企画主幹(婦人問題対策室)
舛田 辰枝氏 と語る

今年四月、県の婦人対策室に新しい主幹として舛田辰枝さんが着任されたと聞きました。六月末の午後、津田、葛西の二人でさっそく県庁新館四階へ舛田さん訪問と伺ってきました。以下は舛田主幹の語られた言葉をも再録したものです。

婦人対策室の指令が出た時、予測をしない人事だったので全くびっくりしました。小学校は校現場

をあとするよう来りました。広域人事は号

として、南高来郡へ四年間の單身赴任も

経験しました。三月迄は教育事務所にお

りました。学校にするとまあ関心を持つ

長崎県内 婦人対策室 訪問記

が子供の問題です。

「国連婦人の十年、終結の年」に対策室の長となった事にとっても責任を感じています。対策室に備え付けてある本を読み、婦人問題の持つ分野の多々にかんづいて、今、勉強しなくてはとの意欲にもなっています。何か勉強とせよやうとまどっています。

婦人の十年のまとめを、その上に乗って新しい出発をしながら進むのが人マネでいい。長崎県独自のものはなかなか探れ求めている。

七月十三日出発。二十日帰崎の予定でエエヤへ行く。団長、小池スイズル、団員八名の随行として

七月十五日より十七日間の政府関係会議

七月十日より十日間の民間会議の内、どこへ出席

出来るか、何しろ多数の日本からの参加者などまだ

はおりとはしていません。七月十四日エエヤ着

世界婦人連の熱気など何とてついで来た

長崎県の代表団はケニアのプログラムの後、スエーデンとロンドンを訪問する。特にスウェーデンは婦人問題の先進国なので、市役所その他の現場のリーダーの交流集会を予定。社会施設、現地婦人との交流、婦人活動の状態をレクリと見、文化、教育面について勉強して来る予定。自分個人としては福祉の事も肌で感じつつ、勉強して来たいと考えている。

ケニア訪問団の団員は、各婦人団体所属。帰国してからは各団体への報告会と続ける。

長崎県の婦人全体に対しては八月十七日(土)の長崎婦人フェスティバルで報告。スライド上映も考えている。

映画「クレイマー・クレイマー」の中に、とても印象的なセリフがあった。ババが幸せほらママも幸せ。ママが幸せほらババも幸せ。という小さい子供言葉だ。女だけが何もない、家族の理解がないとダメ。男と女の協力がある。男と女の協力がある。

ながさき 婦人フェスティバル

於 市民会館文化ホール

主題: 「十年の成果と21世紀の課題」

他に在世保、対島でも開かれます。

主催: 長崎県

日時: 八月十七日(土) 午前十時三十分から午後四時まで

午前中は「婦人の十年」記念論文、意見募集事業入賞者表彰式
婦人問題作品募集事業に力ける協力者感謝状授与

十一時三十分よりNGOフォーラム(ケニア)の参加報告

午後パネル討議: テーマ「十年の成果と21世紀の課題」

司会兼パネラー 岩男 寿美子 (廣心教塾大学、新南研究所教授)

パネラー 中村紀伊 (主婦連合会副会長)

〃 亀山直幸 (雇用職台総合研究所
雇用開発研究部チーフ研究室長)

昨年迄の「婦人問題会議」をもとに、お祭り色をつける。そうす。参加はほう!

前略 お手紙拝見いたしました。大有難うございます。

皆様の盛々としたお姿が見える様でとても嬉しく思います。 婦人村第3室も着々と

お針車、お様子とお見せなさいました。若くは長様の語り切れたお様子、何卒度々授けて

ト申して下さいませ。あんまり手をお借りして下さるものさ。ニ深めて下さることもよいのであ

「婦人の座席概念均等法」の確認が済んでしつかり見つめて、のめり込みと名実共に女性の

ものとなるのは大した。ことをおぼろげにわ

寝たり、おまじりで、お知りたいたく色々考へるが、

笑いと思はれるので、の、

すつかり受けて下さる、この使われたい草花も

わさくも成長する毎日。なうんていう様です。

山の緑もかづかづかとして、この世界の祝福を

いそぐよう。

若い人々と共に、元気に歩きたいなあ、と思ひます。

山もめさうない、海辺も、行つて見たい、ときりにいそ

はやる様子です。

まだ雨の日や、夜は静けさ、転んから立てま

わらね 何卒ありがとうございます。

勉強と祈る居ります。 さうやかも充ちました。

さう、六、三、 皆々様、 どうぞ

事務局より 田吉

（以上様な田吉先生からのお手紙が参りました。

した。ハナオをすぎた。なおしつかりと、即心を

持てる婦人問題に、対する、ゆるお母、とも

心強くはげまされまゐり、おびがとうございました。

は、さうウマンは、今、

NBC長崎放送の午前九時から十一時（月、土

の番組「おまかせワイド」に声の出演をいたしました。

（ラジオ番組です）七月、八月、九月、十月、十一月、

日、九時四十分から三十分、森光アナウンサーとの

対談で「国連婦人十年とは」十年でどう変わったか、

今後の課題」というのが、女の未来を、楽天的に

しかし危機感も充分に語りました。 さう、結果は？

「女のイト3年」

いよいよ発表しましたノ

この前「女のイト」を出してのう又々三年にちました
皆様 この三年のイト 何びざしり煙まりましたか？
ばそんやマン達は 三回目のイト作りに 今一生懸命で
す。今回は 日付、曜日の位置大々、等に工夫しま
した。欄外につけるコメントは 今回は「せひ、ちゃんと知
ておきたい言葉」「女とて、今、理解しておきたい言
葉」の解説を入れる事となりまして
すうりした白紙表紙、ひびく、私達の心の様に燃えて
る赤い裏表紙、この中に今までの三年間、セブ人間とて
せんと、心算く、生きてきたと生活した記録が書き
込まれます様に、と祈りをこめて作ります。
どうか皆さん、買して下さい。そしてお友達にもしかりす
めて下さい。定価は すす置きの千三百円。
りあるが三千部印刷します。各三年間をがんば
る生きてる為にも、しかり皆に知らせたい。そして自分を
見つめる仲間もふやしたいものです。ガバロー。

女性の人権守らぬ朝日新聞

サトウサンペイにみる女性蔑視

朝日新聞連載のサトウサンペイの漫画はあまりにもひどい。そんな声が女性の間に広まって久しい。このような女性蔑視観にもとづいた漫画は見たくないと投書をしている女性の話も聞いた。ところが連載は続き、漫画の内容も一向に改まらない。

例1の葬儀風景。参列した男達は遺影に献花し、女性は高々例1 '84 10月22日

朝日新聞朝刊より転載

アジ三太郎



子供達に見せなければ、父親が女を物質化し、女性の人格を踏みにじることは許される。ここでは挙げきれなかったが、その他にもくり返しあらわれる女をおびやかす痴漢の目。働く女達は職場で、通勤電車の中で、女の人格を無視した男達の目にさらされる。女性上司に失点を指摘されると男達はここの他逆上してみせ、女が男の上に立つことをいましめる。また女の美醜の書き分けかたのひどさにも

女の商品化がありありと見える。朝のすがすがしい日覚めの時、こんなものが配られていることを考えると、一日の労働意欲もふつとぶ。感受性豊かな子供達の目に触れることへの教育的配慮はどうなっているのか。

新聞の表現では人権の保護などの制約がきびしいと聞くが、サトウサンペイおよび朝日新聞には、女性の人権を守る気がないといえる。

上欄は「R.C.C. ニュース」5月号(東京で活躍中の婦人団体の機関誌)の記事で、私達のグループでもコミンガについて度々話し合ってきました。見て考えて下さい。